

# 11 交通・通信

# 1 東久留米駅乗降客数の推移(1日平均)

(単位:人・%)

区分 年次	乗車人員				降車人員			
	総数	増加率	定期券利用	その他	総数	増加率	定期券利用	その他
平成12年	24,888	3.28	15,189	9,699	24,314	△ 1.54	15,220	9,094
平成13年	25,333	1.79	15,597	9,736	24,930	2.53	14,839	10,091
平成14年	25,441	0.43	15,185	10,256	25,023	0.37	14,527	10,496
平成15年	25,284	△ 0.62	15,341	9,943	24,806	△ 0.87	14,647	10,159
平成16年	25,448	0.65	15,501	9,947	25,061	1.03	14,731	10,330
平成17年	25,851	1.58	15,291	10,560	25,347	1.14	14,586	10,761
平成18年	24,990	△ 3.33	14,767	10,223	24,494	△ 3.37	14,767	9,727
平成19年	25,566	2.30	15,064	10,502	25,108	2.51	15,064	10,044
平成20年	25,948	1.49	15,357	10,591	25,587	1.91	15,357	10,230
平成21年	26,183	0.91	15,613	10,570	25,891	1.19	15,613	10,278
平成22年	26,404	0.84	15,758	10,646	26,356	1.80	15,758	10,598

【注】平成18年より調査基準を変更 資料:西武鉄道株式会社

# 2 バスの運行状況

〔西武バス〕

(平成22年1月1日)

路線名	起点	経由地	終点	運行回数		
				平日	土曜日	日曜・祝日
清瀬・小金井線	清瀬駅南口		武蔵小金井駅	往79 復77	往71 復70	往71 復70
花小金井・下里線	花小金井駅		清瀬駅南口	往7 復8	往6 復7	往6 復7
花小金井・下里線	花小金井駅	東京病院玄関前	清瀬駅南口	往19 復20	往21 復21	往21 復21
花小金井・下里線	滝山営業所	下里団地	清瀬駅南口	往3 復6	往3 復6	往3 復6
花小金井・下里線	清瀬駅南口	東京病院玄関前	滝山営業所	往7 復6	往7 復5	往7 復5
花小金井・下里線	清瀬駅南口	前沢宿	滝山団地	往11 復13	往8 復9	往8 復9
久留米線	東久留米駅		武蔵小金井駅	往57 復57	往46 復46	往46 復46
久留米錦城小金井線	東久留米駅		武蔵小金井駅	往70 復70	往58 復57	往58 復57
滝山・小金井線	滝山営業所	花小金井駅入口	武蔵小金井駅	往63 復67	往48 復51	往48 復51
滝山・小金井線	久留米西団地		武蔵小金井駅	往14 -	往9 -	往7 -
滝山・小金井線	久留米西団地	花小金井駅	武蔵小金井駅	- 復14	- 復9	- 復6
花小金井・滝山線	滝山営業所		花小金井駅	往50 復48	往42 復42	往42 復42
花小金井・滝山線	久留米西団地		花小金井駅	往47 復51	往36 復37	往36 復37
滝山・久留米線	滝山営業所	前沢宿	東久留米駅西口	往66 復66	往56 復56	往56 復56
滝山・久留米線	久留米西団地		東久留米駅西口	往1 復1	- -	- -
古河団地線	ひばりが丘駅	古河団地	武蔵境駅	往44 復43	往33 復32	往33 復32
古河団地線	ひばりが丘駅		田無駅	往63 復62	往38 復39	往38 復39
久留米団地線	東久留米駅		小山入口	往10 復10	往10 復10	往10 復10
久留米・朝霞線	東久留米駅		朝霞台駅	往29 復30	往29 復30	往29 復30
久留米・朝霞線	東久留米駅		新座駅南口	往14 復14	往8 復8	往8 復8
久留米・朝霞線	東久留米駅		新座営業所	往16 復15	往14 復13	往14 復13
久留米・朝霞線	ひばりが丘駅	南沢5丁目	滝山営業所	往13 復17	往13 復14	往13 復14
久留米・朝霞線	ひばりが丘駅		文華女子高校	往42 復40	往34 復29	往34 復29

【注】市内通過路線含む 資料:西武バス株式会社

〔銀河鉄道〕

(平成22年1月1日)

路線名	起点	経由地	終点	運行回数		
				平日	土曜日	日曜・祝日
東村山青葉恩多町線	東村山駅東口	久留米西団地	東村山駅東口	往62 復62	往56 復56	往56 復56

【注】東村山駅東口を起点・終点とする循環路線 資料:銀河鉄道株式会社

### 3 年賀郵便物取扱件数

(単位:千通)

区分 年次	取 扱 状 況		販売状況(東久留米郵便局のみ)	
	引 受	配 達	寄 付 金 な し	寄 付 金 つ き
平成 17 年	2,894	2,905	793	61
18	2,653	2,787	833	59
19	2,674	2,732	457	31
20	2,639	2,665	386	35
21	2,594	2,592	382	24
22	2,592	2,625	x	x

【注】平成22年の販売状況(東久留米郵便局のみ)の数値は非公表  
資料:東久留米郵便局

### 4 切手類・収入印紙交換状況

(単位:枚)

年 次	郵 便 切 手	郵 便 書 簡	郵 便 葉 書	収 入 印 紙
平成 17 年	3,895	0	80,858	132
18	1,759	0	88,228	71
19	3,508	0	50,697	20
20	1,423	0	27,126	31
21	3,660	0	67,785	47
22	x	x	x	x

【注】平成22年数値は非公表  
資料:東久留米郵便局

### 5 郵便局等の状況

(各年1月1日現在)

年 次	郵便事業株式会社 支店	郵便局株式会社 郵便局	販 売 所
平成 17 年	1	11	64
18	1	11	62
19	1	12	61
20	1	12	63
21	1	12	65
22	1	12	65

資料:東久留米郵便局

## 6 軽自動車および原付自転車登録台数

(各年4月1日)

年次 区分		平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
		合計台数	18,235	18,740	18,708	18,800	18,900
軽自動車	総数	8,630	9,086	9,278	9,594	9,797	9,966
	二輪車	1,561	1,653	1,653	1,629	1,564	1,527
	三輪車	2	3	3	3	3	3
	四輪貨物	3,186	3,170	3,094	3,117	3,064	3,044
	四輪乗用	3,881	4,260	4,528	4,845	5,166	5,392
二輪小型車		1,332	1,329	1,333	1,327	1,344	1,325
小型特殊車		278	270	277	273	281	263
原付自転車	総数	7,995	8,055	7,820	7,606	7,478	7,337
	第1種	6,476	6,458	6,182	5,911	5,684	5,488
	第2種(甲)	910	1,009	1,066	1,129	1,233	1,304
	第2種(乙)	599	569	539	530	517	501
	その他	10	19	33	36	44	44

資料:財務部 課税課

## 7 自動車(市内)登録台数

(各年3月31日)

年次 区分		平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
		合計台数	37,940	37,741	37,090	36,673	35,982
貨物車	総数	3,564	3,462	3,451	3,504	3,359	3,165
	普通車	1,049	1,039	1,047	1,072	1,047	922
	小型車	2,505	2,414	2,394	2,418	2,298	2,229
	被けん引車	10	9	10	14	14	14
乗用車	総数	31,669	31,673	31,089	30,674	30,149	29,614
	普通車	13,499	13,531	13,346	13,321	13,138	13,102
	小型車	18,170	18,142	17,743	17,353	17,011	16,512
乗合車		193	179	181	183	185	177
特種用途車		1,042	961	893	836	797	779
大型特殊車		74	72	70	69	67	65
小型二輪		1,398	1,394	1,406	1,407	1,425	1,402

資料:関東運輸局東京運輸支局

## 東久留米駅の歴史

大正4(1915)年4月15日…武蔵野鉄道が飯能 - 池袋間で営業を開始するにあたり開業しました。当初の予定では、現在の市中央部にある前沢宿を通る計画でしたが、地主の反対にあい、現在の駅周辺の地主が土地を提供したことから現在地で開通しました。

仮に予定どおり前沢宿付近に駅ができていたら、西武池袋線は清瀬市や埼玉県新座市を通ることなく、東村山市中央部を経由して所沢駅に向かうか、東村山駅で西武新宿線と接続していたと考えられており、ひばりヶ丘駅の所沢側、清瀬駅の池袋側で大きく屈曲しているのはその名残です。なお、当時の隣駅は保谷駅と所沢駅でした。

昭和15(1940)年頃…中島飛行機の関連工場への貨物引込線が完成(1960年頃撤去)しました。引込線は現在の西東京市にあった中島航空金属田無製作所まであり、そこから中島飛行機武蔵野工場まで専用線がありました。これらは終戦後にほとんど撤去されましたが、本市では、その跡地のほとんどを「たての緑道」として整備しています。

昭和24(1949)年…北口駅舎が竣工し、昭和45(1970)年にはホームが改築されると共に、跨線橋が設置されました。

平成6(1994)年…現在の橋上駅舎が完成し、西口と東口が新設されました。この駅舎は、平成11(1999)年に「関東の駅百選」に選定されました。また、駅舎西口の「富士見テラス」は平成17(2005)年に「関東の富士見百景」に選ばれました。

平成21(2009)年8月1日…駅前商店街で開催されたイベントに合わせて、12時から17時の間に限り、北口駅舎の標示板を、この木造駅舎がモデルとなった高橋留美子氏の漫画『めぞん一刻』に登場する『時計坂駅』に変更しました。

その駅舎も、老朽化に伴い平成22(2010)年1月に建て替えが行われ、同年5月29日に商業施設「Emio 東久留米」がオープンし、東口と旧北口への連絡通路とエレベーターが設置されました。